



A: 120 × 240
 B: 120 × 270
 C: 120 × 180

凡例

-  通し柱 120 × 120
-  管柱 105 × 105
- 下階の柱を示す

特記無き限り梁・胴差等横架材は120 × 180 (米松・無等級材) とする

1. 胴差: 米松 (無等級材) 120 × 180
2. 床梁: 米松 (無等級材) 120 × 180
3. 通し柱: 桧 (無等級材) 120 × 120
4. 管柱: 桧 (無等級材) 105 × 105
5. 床下地: 構造用合板 (1級) t=24 N75@455以下とする
6. 火打梁: 米松 (無等級材) 90 × 90
7. 外壁下地: 構造用合板 t=9
透湿防水シートを使用すること
9. 外周横架材端部仕口は下記による
 - (イ) 大入れ蟻掛け+羽子板ボルト
 - (ロ) 大入れ蟻掛け+羽子板ボルト×2
 - (ハ) 傾ぎ大入れ短ホゾ差し+羽子板ボルト
 - (ニ) 傾ぎ大入れ短ホゾ差し+短冊金物
 - (ホ) 傾ぎ大入れ短ホゾ差し+矩折り金物

2階床伏図 S=1:50

	校名	大阪府立北大阪高等職業技術専門校		図名	2階床伏図		番号	氏名	検図
	課題名	木造2階建住宅		縮尺	1/50	作成日	**/**	** **	